

(別紙)

### 田植えの進捗状況（5月20日現在概況速報）について

中央農業改良普及センター 県域普及グループ

各農業改良普及センターでは5月20日現在の田植えの進捗状況について一斉調査を実施しました。調査の結果及び栽培管理のポイントは以下のとおりです。

- 1 5月20日現在、県全体の田植え進捗率は70%である。田植え盛期は5月17日頃と見込まれ、平年並みである。
- 2 地域別の田植え進捗率は、北上川下流では81%と田植え終期に近づいている。また、東部は73%、北上川上流は52%で田植え盛期を迎え、北部は10%で田植え始期を迎えている。
- 3 各地域とも順調に田植えが行われており、適期内（5月15日～25日）には終期を迎えると思込まれる。

表1 地帯別田植えの進捗状況（5月20日現在、各農業改良普及センター調べ）

地帯名	同時期				田植え時期（月/日）								
	進捗率(%)				本年（月/日）			平年			平年差（日）		
	本年	H27	H26	H25	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	52	58	43	45	5/15	(5/20)	—	5/16	5/20	5/26	-1	(0)	—
北上川下流	81	83	80	80	5/9	(5/15)	—	5/11	5/15	5/21	-2	(0)	—
東部	73	83	68	64	5/11	(5/16)	—	5/12	5/16	5/22	-1	(0)	—
北部	10	24	21	9	5/20	(5/23)	—	5/19	5/23	5/27	1	(0)	—
県全体	70	74	68	68	5/11	(5/17)	—	5/13	5/17	5/23	-2	(0)	—

- 注) 1 平年値は平成18年～27年の10カ年の平均値  
2 始期：10%終了、盛期：50%終了、終期：90%終了  
3 括弧内の数値は未確定市町村があるため推定値

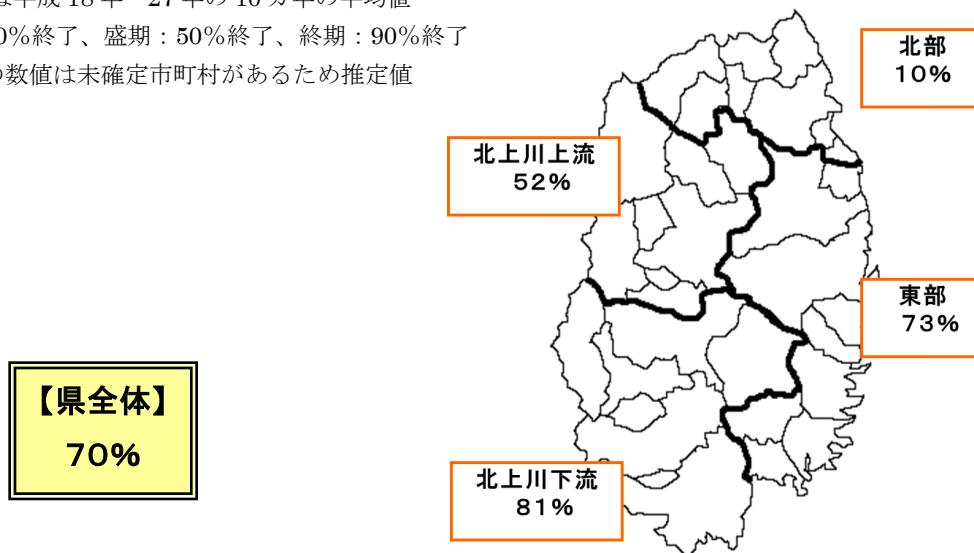


図1 地帯別田植え進捗率（5月20日調査：各農業改良普及センター調べ）

#### 4 栽培管理のポイント

- (1) 田植え直後は植え傷みにより苗の吸水力が低下するので、活着までは蒸散防止のためやや深めの水管理（葉先が2～3cm水面から出る程度）とする。
- (2) 活着後は分けつ発生を促進するため2～3cmの浅水とし、水温の上昇に努める。ただし気温が15℃以下の寒い日は、葉先が出る程度のやや深めの水管理とする（低温でも日照があり風のない日は、日中は浅水にして水温の上昇をはかる）。
- (3) 入水は気温と水温の温度差が少ない朝方や夕方に行い、日中は水を動かさないこと。